

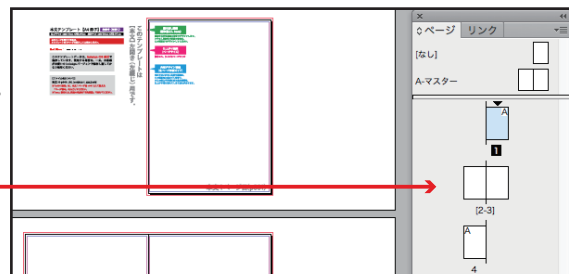
テンプレート使用時の注意点①

◎テンプレートデータのバージョンとファイル形式について

- テンプレートデータは、インデザインCS6で作成されています。
※CS6以前のバージョンはテンプレート対応しておりませんのでご注意ください。
- ご使用前に、必ずお手持ちのインデザインのバージョンでファイルを開き、再保存してからご使用ください。

◎テンプレートの構成について

- 「表紙」と「本文」のテンプレートを、サイトより別々にダウンロードできます。
各テンプレートは「右開き (-r)」と「左開き (-l)」用に分かれています。作成する仕様に応じてお選びください。
- 表紙・本文により、テンプレート構成が異なります。
【表紙】オモて面 (h1-h4) とウラ面 (h2-h3) の2ファイルが入っています。
【本文】右図のように4ページ入っています (図は左開きの場合)。
冊子のページ数に合わせて、テンプレート内でページを挿入して作成してください。



◎テンプレートのレイヤーとガイド線について

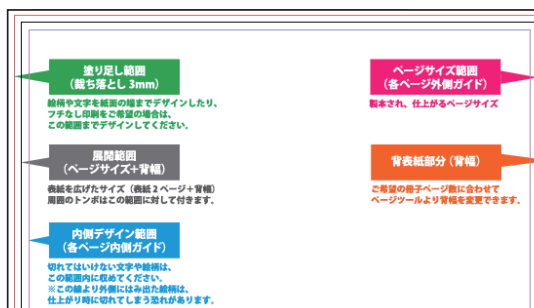
レイヤー



【ガイドテキスト】※このレイヤーは、PDF出力時には反映されません。テンプレート内の説明用レイヤーです。
※デザイン時に不要なレイヤーは適宜、非表示にしてください。

【デザイン用】
デザイン時はこのレイヤーを使用してください。

ガイド線



【塗り足し範囲】
裁ち落とし3mmの範囲
【ページサイズ範囲 (外側ガイド)】
各ページの範囲
【デザイン範囲 (内側ガイド)】
絵柄・文字が切れない範囲
【展開範囲】
表紙の展開サイズ (2ページ+背幅)
【背表紙 (背幅)】
表紙2ページ間の背表紙部分

◎ドキュメント・画像のカラーモード

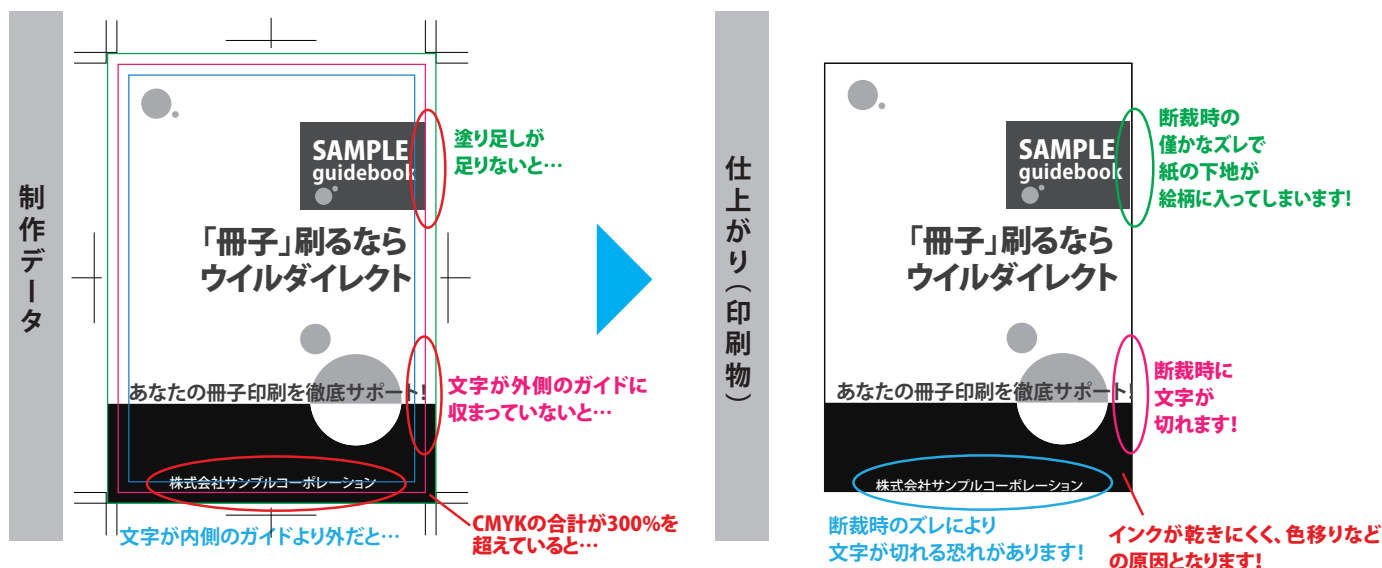
カラー印刷: CMYK モノクロ印刷: Kのみ
モノクロ印刷に使用する画像は、あらかじめグレースケールに変換してください。RGB、特色モードで作成している場合は色が置き換わってしまいます。使用しないでください。
スウォッチパレット内の特色 ☐ も全て削除してください。

◎CMYKの合計は300%以内

CMYK濃度の合計が300%を超えていると、インキが乾きにくくなり「裏移り」などトラブルの原因となります。使用しないでください。
リッチブラック (深みのある黒) の設定は、「C50M30Y30K100」を推奨しております。

◎塗り足し・文字切れについて

テンプレートの指示通りにデータが作成されていない場合、下図のように印刷物が仕上がる可能性があります。



「データ作成時の注意点」は、サイト内の「データ作成ガイド」もご参照ください。
https://well-direct.com/user_data/dataguide

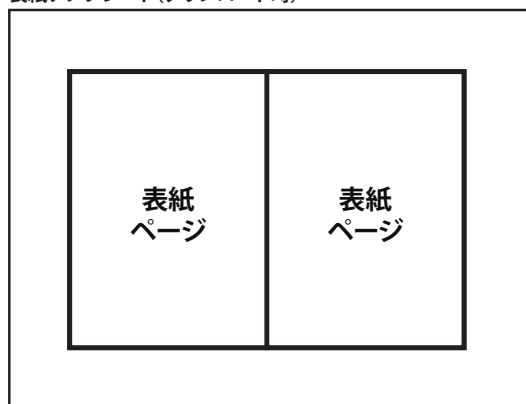
▶▶ 次ページ:「背幅の調整方法」

テンプレート使用時の注意点②

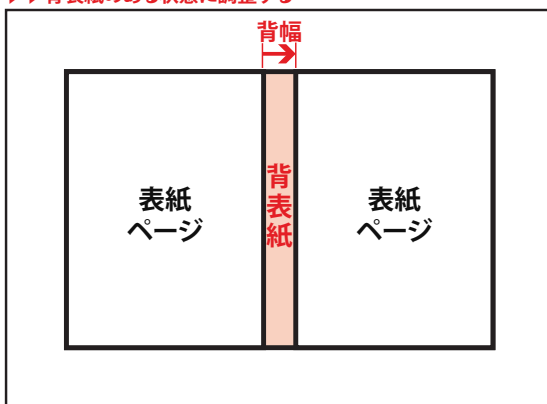
◎背表紙(背幅)の調整について(無線綴じ冊子の場合のみ)

「無線綴じ冊子」の表紙には、背表紙があるため、デザイン前に、背表紙(背幅)に合わせてテンプレートを調整してください。

表紙テンプレート(ダウンロード時)



▶▶ 背表紙のある状態に調整する

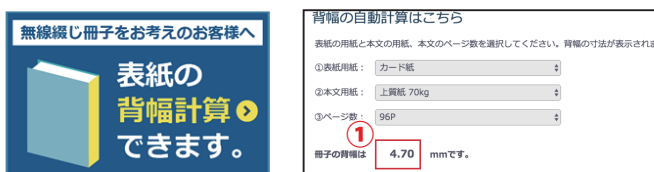


【背表紙の調整手順 (A4テンプレート例)】

【1】背幅の数値を確認

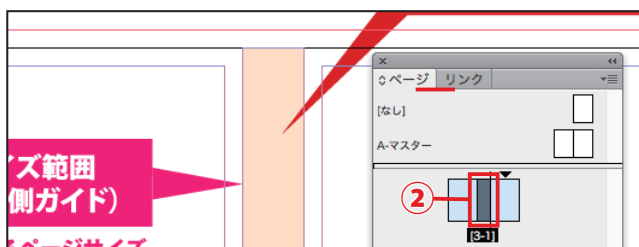
→サイト内「表紙の背幅計算」ページより、作成したい冊子の背幅(①)を確認します。

▶表紙の背幅計算: https://well-direct.com/user_data/oneopint



【2】表紙テンプレートを開いて、ページから背表紙部分を選ぶ

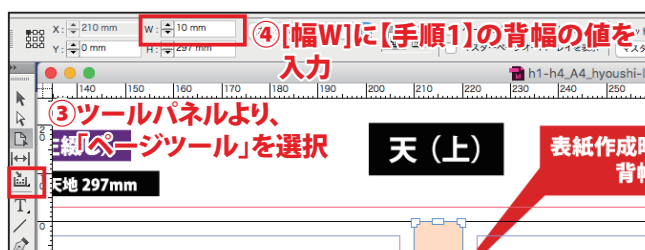
→表紙テンプレートをインデザインで開きます。「ウィンドウ」→【ページ】パネルを開き、背表紙部分をクリックして選択(②)します。



【3】背表紙部分のページ幅(背幅部分)を変更する

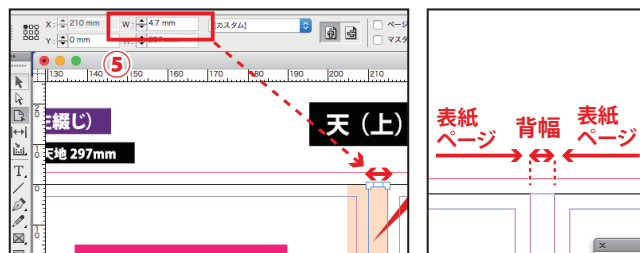
→ツールパネルより【ページツール】を選択(③)します。

上部に背表紙ページの情報が表示されるので、[幅 W]に、背幅の値を入力(④)します。(デフォルトでは10mmになっています)



【4】背表紙のページ幅が変更される

→背表紙のページ幅が変更されます。両端のページ、変更に合わせて自動で移動されます(⑤)。これで、背幅の設定は完了です。



⑤ ページ幅が変更され、両端のページも自動で移動される。

※「テキストガイド」レイヤーを非表示にした状態

テンプレートからの入稿についてのポイント

◎テンプレートのファイル名について

テンプレートのファイル名を元に、ページ数と共通の媒体名を入力してください。

※ ■→中綴じ(n)／無線綴じ(m) □→右開き(r)／左開き(l)

●表紙:h0-h0_A4_hyousi-■-□_xxx.indd

※「h0」部分には、表1〜4に合わせて「h1」〜「h4」を入力してください。

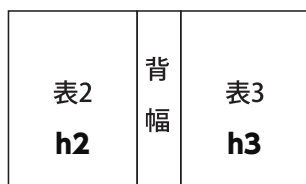
※「xxx」部分には、「共通の名前」を「半角英数」で付けてください。

●本文:p000_A4_honbun-■-□_xxx.indd

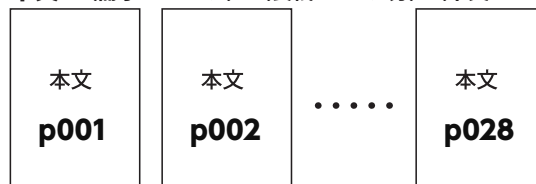
※「000」部分には、本文1ページ目を001…として数えた「ページ番号」をページファイルごとに入力してください。

【例】ファイル名の付け方：左綴じA4-32p無線綴じ冊子の場合

表紙 (※中綴じの場合は背幅は0mmとなります)



本文 ※ (冊子32ページ) - (表紙4ページ分) = (本文28ページ)



h1-h4_A4_hyousi-n-l_sasssi.indd h2-h3_A4_hyousi-n-l_sasssi.indd p001_A4_honbun-n-l_sasssi.indd

●本文データのファイル名には、必ず「ページ番号」を記載してください。

●「ページ番号」は、本文1ページ目を001として、表紙ページ(表1〜表4の4ページ分)を含めない数になります。

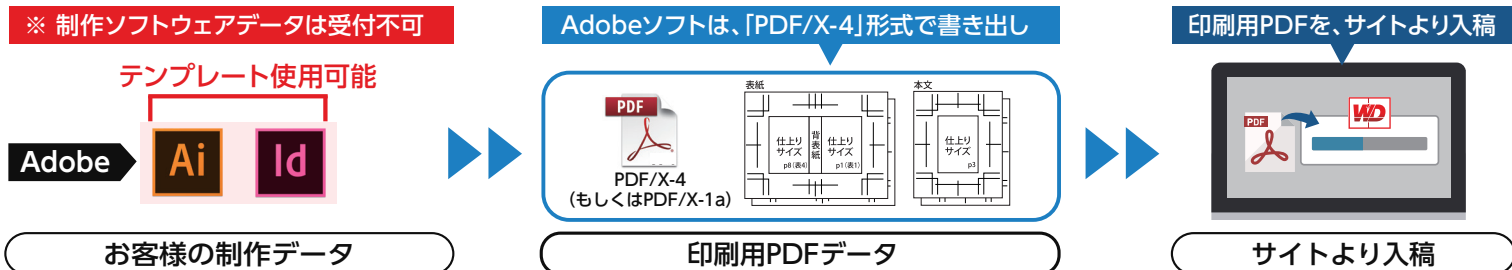
●データ名でページ順が判断できない場合、不備としてご連絡させていただく場合がございます。

●入稿は、指定形式のPDFデータで、サイトからご入稿ください

入稿形式は「PDFデータのみ」となります。テンプレートにデザインを配置した状態でPDFを書き出してください。

Adobe社製ソフトウェアでデータ作成されている場合は、「PDF/X-4形式 (もしくはPDF/X-1a形式)」でPDFを書き出して、サイトより入稿ください。

※Illustratorや、Indesign、Officeなどソフトウェアデータでの入稿は受付ておりません。



●表紙データは、「無線綴じ」と「中綴じ」でPDF書き出し範囲が異なります

「無線綴じ冊子」では背表紙が入るため、「表紙2ページ+背表紙」の状態でのPDFを書き出して入稿してください。

「中綴じ冊子」の場合は、本文ページと同様に「1ページずつ」PDFを書き出して入稿してください。



●書き出したPDFは、zipファイルにまとめて入稿ください

書き出した各ページのPDFデータは、ページ順にひとつのPDFファイルにまとめるか、ひとつのフォルダにまとめて、zip圧縮し、入稿ください。

